

事業項目 (6) スポーツによる関西の活性化

事業項目詳細

共通

「関西スポーツ振興ビジョン（仮称）」の策定

主な実施内容

- 関西におけるスポーツ振興の方向性と、そのめざす姿等を示した「関西スポーツ振興ビジョン－スポーツで輝く関西－」を策定（7月）。
- ビジョンにおける提案内容をたたき台とし、関西のスポーツ振興に向けた取り組みを実現するために、経済団体・自治体・スポーツ関係団体・大学等が一堂に会し、議論・検討・推進を行う会議体として「関西スポーツ振興推進協議会」を設立し、第1回総会を開催（12月）。今後先行して議論・検討すべき取り組み案を提示し、出席者より賛同を得た。

トップアスリート育成

関西におけるトップアスリートの育成に向けた産官学による仕組みの構築

- トップアスリートの育成においてターゲットとする競技・支援対象とする年齢層、およびそれらを選定する体制づくり等、今後検討すべき課題等を整理した。
- ナショナルトレーニングセンターや国立スポーツ科学センターの関西への誘致に向け、求められる機能等、今後検討すべき課題を整理した。また、検討を深めるにあたり有識者による「エキスパートグループ」を組成した。

生涯スポーツの振興

ゴールデン・スポーツイヤーズ（GSYs）を契機とした生涯スポーツの振興に向けた官民一体による取り組み

- 関西広域連合とともに設置する「スポーツ振興検討のためのタスクフォース」にて、官民連携での取り組みについて検討を行った。
- 来年度実施予定であるGSYsの機運醸成につながるイベントをはじめ、企業のスポーツ振興に関する実態調査、企業の表彰制度創設に向けた準備を行った。

スポーツ産業振興

スポーツ産業振興方策の検討

- 関西のスポーツ産業分野における経済効果等を分析するための基礎調査の実施に向けて、関係者との協議等準備を行った。

スポーツイベント招致

スポーツイベントの招致に向けた検討

- ポストGSYsを見据え、ニュースポーツを含めたスポーツ大会やイベントに関する調査を行った。また、今後検討を深めるにあたり有識者による「エキスパートグループ」を組成した。

Topics

スポーツで輝く関西へ
～ビジョンの策定と関西スポーツ振興推進協議会の設立～

2019年から3年連続してスポーツの大規模な国際大会が開催されるゴールデン・スポーツイヤーズを契機として、関西がスポーツのもたらす様々な効果を取り込み、元気で活気あふれる地域となるよう、当会では2018年7月に、関西におけるスポーツ振興の方向性とそのめざす姿として「関西スポーツ振興ビジョン－スポーツで輝く関西－」をとりまとめた。

同ビジョンでは、「生涯スポーツの振興」「トップアスリートの育成」「スポーツイベントの招致」「スポーツ産業の振興」といった4本柱を軸に様々な提案をしている。

ビジョンでの提案をたたき台として、スポーツ振興のための取り組みを具体化することをめざし、経済団体・自治体・スポーツ関係団体・大学等が一堂に会する「関西スポーツ振興推進協議会」を12月に設立し、第1回総会を開催した。

総会では、協議会で今後議論・検討すべき取り組み案を提示し、出席者から賛同を得るとともに様々な意見をいただいた。今後、議論を深めながら、4本柱の取り組みを具体化させていく。

